

●調査レポート

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2012年4～6月期－

調査対象：県内企業 581 社

調査方法：アンケート方式 (5月上旬 郵送回収)

回答企業：293 社(回答率 50.4%)

業種別内訳：製造業 171 社 非製造業 122 社

概況

今回の産業天気図は、自動車の生産活動が急回復したことなどから、「曇り一部雨」が3業種減少する一方、「晴れ一部曇り」が1業種、「曇り」が2業種各々増加し、雨混じりから曇り模様へ持ち直している。

業種別にみると、加工組立型のうち一般機械器具は「曇り」から「曇り一部雨」へ後退しているが、輸送用機械が米国向け輸出が好調でエコカー補助金も復活し「曇り」から「晴れ一部曇り」へ回復している。これに伴い精密機械、素材型の鉄鋼・非鉄金属も「曇り」へ持ち直している。素材型のパルプ・紙・紙加工品も復興需要から、「曇り」へ持ち直している。

非製造業でも、運輸・倉庫が、復興需要により取扱量が増加、「曇り」へ持ち直している。

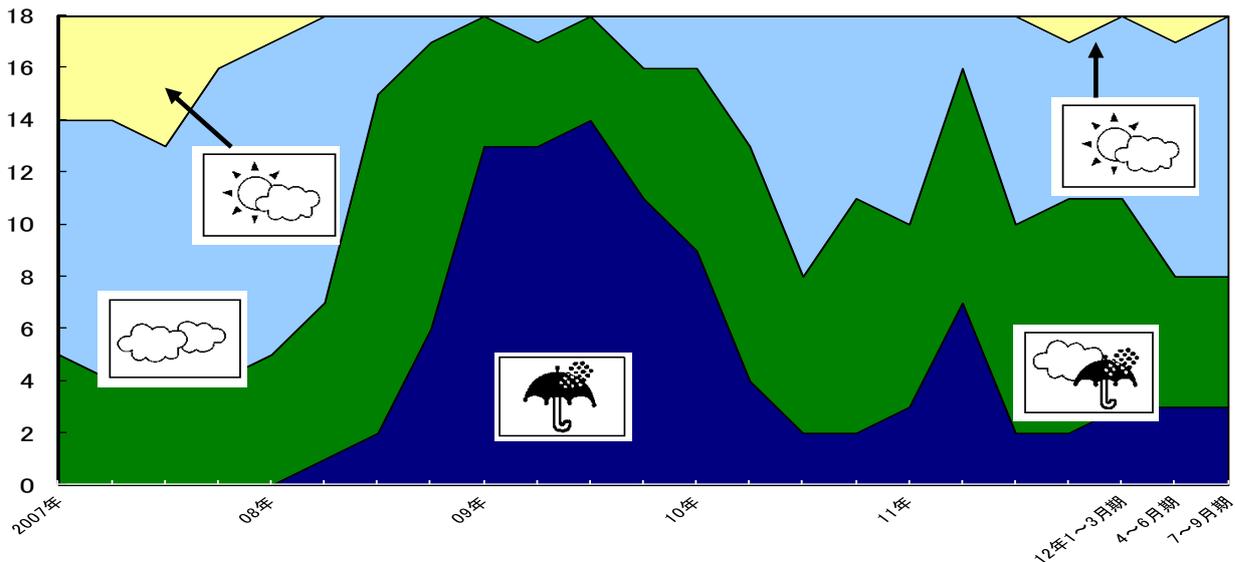
先行きについては、エコカー補助金の予算切れが下押し要因となるものの、住宅エコポイントの復活、大震災からの復興需要の本格化などから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2012年 1～3月期 (前回)	0	0	7	8	3
2012年 4～6月期 (今回)	0	1	9	5	3
2012年 7～9月期 (先行き)	0	0	10	5	3

(業種数)

産業天気図



(注1) 天気マークとBSI基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100以下～50以上	50未満～20以上	20未満～-20超	-20以下～-50超	-50以下～-100以上